



由比は平三次のなかでも
三つの指に入る小さな宿場
である。いま宿場は国道
から一本は離れたところや
商店街となっており、昔懐かし
い趣も残っている。
由比の本陣は、由比本陣公園
として整備され、
園内には『東海道五十三次』

がある。
この潮溜いの町は
はるか昔にさか
る店が多い。
かつては明治時
代に偶然相にか
たのが見えたり
以後由比最大の
生業となった。

長重身



東海道
又拾三次六内
由比



東海道五十三次
東海道第十六宿
由比ゆい

由比は小さな宿場ながら、
古い家並みが残る情緒豊かな
土地である。潮と津との間に横たわ
る難所薩摩峠は上ると
眼下に紺碧の海が広がり、遠方
けるかに空回土が望め、
玄皇の絵さながらの風景に出会う
ことが出来る。

名物 樽母老
岩崎 密焼 舟津 瑞若



眺望絶佳の薩摩峠
薩摩峠は海崖線に突き
出た薩摩山を越える
約三キロの急道のことある。上り
はケラケラ音が峠の上には止つ
と玄皇の描いた絵とそっくり
な絶景を拝むことがで
きて感動的である。

由比本陣跡に立つ
東海道五十三次美術館

